

戸山

新宿区立 戸山小学校

言葉の力

副校長 福井 みどり

先日の学校公開には多くの保護者・地域の方々にご参観していただきありがとうございました。また、戸山フェスティバルにもたくさんのお客様にお越しいただき、子ども達の生き生きとした姿を見ていただけたかと思います。ありがとうございました。

さて、学校公開中の 9 月 10 日（土）に行われた道徳授業地区公開講座で二松學舎大学教授の若井田正文先生にご講演いただき「自己肯定感を高める心の教育」についてお話をいただきました。その中で若井田先生は「言葉には力がある」というお話をしてくださいました。

特に印象に残ったお話が「自分を好きになるためには、まず周りの信頼できる大人から『褒められる・認められる』経験が大切です。」というお言葉でした。子どもたちは毎日たくさんの言葉の中で生活しています。その 1 つ 1 つが子どもたちを育て、子どもたちの力となっています。どんな言葉で子どもたちと接し、どんな言葉で子どもたちに伝えるか、周りにいる私たち大人の関わりで、大きく変わるのだと感じました。

また、若井田先生はこのように続けております。「そのためには、まず『あいさつ』からです。自分によびかけてくれるということは、自分が大切にされているということです。」本校では「あいさつと笑顔が自慢の戸山小」を合言葉に「地域とともに子どもを育てる学校」作りに努めております。毎月第 3 水曜日には、地域の皆様と一緒にあいさつ運動を行っているところです。若井田先生のお話にあった「大切にされている存在」だとお互いが思いあえるような取組になっていけるようにしたいです。

最後に「①教育とは待つこと②認め褒めること③育つ環境を整えること」と若井田先生から教えていただきました。子どもたちにとって良き環境となるよう「言葉の力」を信じて、褒めて、認めて、子ども達を育てていきたいと思ひます。

学年の窓 3年

音楽朝会

9 月 28 日（水）、音楽朝会は 3 年生の発表でした。リコーダーの演奏を 2 曲、合唱を 2 曲、披露しました。

まずは、リコーダーの演奏です。音楽では、3 年生になって、器楽で初めてリコーダーを使います。リコーダーを使ったことのある子どもたちもいれば、触るのも初めてという子どももいます。1 学期から少しずつ、タンギングを覚えてきました。習った音で「笛星人」、「さくら笛」を演奏しました。練習では、音がなかなか揃わなかったものの、優しい音色に変わっていききました。これからは、他の音も覚え、いろいろな曲がふけるようになるでしょう。

そして、合唱は映画「となりのトトロ」から、「となりのトトロ」、「ねこバス」を元気に歌い上げました。心を合わせ、一つのものを作り上げるよさを感じることができたと思います。今回の 3 年生の頑張りを今後の指導に生かしていきます。



『戸山フェスティバル』

ふれあい班担当 田島 森田 嶋田 浅井 松下

本校では 1 年生から 6 年生までの異学年でふれあい班（縦割り班）活動を行っています。

ふれあい班活動の一つの行事として 9 月 24 日（土）に戸山フェスティバルを実施しました。

5・6 年生で 7 月から計画を進め、事前に試作をして、全学年で準備を行いました。当日は、学年の違う友達と協力して楽しいお店を作り、店番や遊びを協力して行いました。当日は、お忙しい中、ご来校ありがとうございました。